

六中だより



文責 宮川英樹

来週は期末テストです

「勉強十訓（テスト前編）」

- 一、一番は授業に集中すること
授業中の先生の発問に考え、発表することを積み重ねることが得点アップの一番の方法である
- 二、「明日から勉強する」はやめる
その「明日」は絶対に来ない、今日から始める
- 三、学習の計画表をつくる
計画のないところに成功はない
学ぶ習慣をつける
毎日家庭学習をする習慣は大きな力となる
- 四、テストを頑張るのではない
テストに向けた勉強を頑張ることが大切である
- 五、勉強法を工夫する
自分に合った勉強法を見つけられることが大切である
- 六、勉強は、やればやるほど不安になるもの
勉強すれば、わかっていない部分が見えてくる
そこを努力することで不安は減る
- 七、質問するのはお互いのため
一番効果的な勉強は人に教えることである
友達にも先生にも、どんどん質問すべき
- 八、書いて勉強する
読むだけでは何もしないことと同じである
書くことで身に付く 読む時は声に出す
- 九、夜遅くまで勉強したらすぐに寝る
起きているほど、多くを忘れる



六月十六日(水)～十八日(金)期末テストです。一年生にとっては、初めての定期テストとなります。小学校の頃に受けていたテストと比べると試験範囲が広いので、計画的な勉強が必要で、配られている試験範囲をもとにそれぞれ立てた計画に従って勉強(復習)をしてほしいと思います。

計画を立てても、その計画通りにならないことがあります。その時は、計画を修正しながら進めてほしいと思います。

テストも部活動の試合も本番でできることは限られています。今まで身に付けた力を発揮することしかできません。また、しっかりと準備し、問題を解くなどの練習をしておかないとその力も発揮できません。

本番までに家庭でも繰り返し復習し、本番のテストに臨んでほしいと思います。

定期テスト前の勉強を重ねていくと、この後やってくる受検や資格取得の試験、就職のための試験勉強等に対処しやすく取り組むことができるようになります。

八代中体連大会の観客の制限について

八代中体連会長より、今年度の八代中体連総体における観客について次のように通知がありました。

(1)～(3)の理由により観客を制限して実施することとしましたので、何卒ご理解いただきますようお願いいたします。

- (1) 八代保健所管内の前月の陽性者数がこれまでで2番目に多くなっていること。
- (2) 若い世代も感染しやすいとされる変異株が拡大していること。
- (3) 2月に収束した第3波に比べ、感染者が再増加に転じる可能性が高いこと。

八代保健所管内における直近1週間の人口10万人当たりの陽性者数を判断の指標として、次のように観客を制限します。

- 直近1週間の陽性者数が34人以上(国指針ステージ4相当)の場合は無観客とします。
ただし、記録撮影のためにチーム競技は保護者代表1人、個人競技においては、各学校代表1人の入場を認めます。また、合同チームにおいては、各学校代表1人ずつの入場を認めます。
- 直近1週間の陽性者数が33人以下(国指針ステージ3相当以下)の場合、人数制限を行い、各3年生の保護者1人の入場を認めます。
チーム競技に3年生が在籍していない場合は、記録撮影のために保護者代表1人、個人競技においては各学校1人の入場を認めます。

※ 保護者については、祖父母等を認めます。

※ 直近1週間とは、「熊本県新型コロナウイルス感染症対策に係る国分科会ステージ及び熊本県リスクレベルについて」で発表される「保健所ごとの感染例の確認状況」令和3年6月17日(木)～23日(水)によるものとします。